

平成26年10月18日に東京海洋大学越中島キャンパスにて「第8回GPS・QZSSロボットカーコンテスト2014」が開催されました。本大会はGPSおよび準天頂衛星システム(QZSS)の研究者の交流、ならびに学生の基礎技術の習得を目的とした大会で、今回は20チームがエントリーし、その模様はインターネットにより中継放送されました。

“ロボットカー”とは自立制御で走行する車であり、本大会の場合はさらにGPS、QZSSを利用した測位情報をもとにしての走行が特徴です。競技は2つのパイロンを8の字に周回し得られるポイントを競う“ダブルパイロン”、QZSSの簡易メッセージで指定されたルートを行くタイムを競う“QZSSスクランブル”の2種類が行われました。

当社は今回初めて参加し、競技コースの作成、大会専用アプリの開発とアイサン賞のご提供という形で関わらせていただきました。また、“QZSSスクランブル”が初めて実施された大会でもあり、QZSSの利用実証に多く関わっている当社としましても、参加者の皆様とより深く交流ができ、有意義な場となったと考えております。

今後もQZSS関連の大会参加や利用実証を継続して参りますので、当社の取り組みと成果にご期待ください。

最後に、11月に日本科学未来館にて開催される「G空間EXPO 2014」において、今大会入賞者によるエキシビジョンレースが行われます。当社も参加を予定しておりますので、機会がございましたら是非ご来場ください。

【GPS・QZSSロボットカーコンテスト2014 コース作成と大会当日の様子】



【免責とお断り・注意事項】

本通信及び弊社ホームページの記載事項は、株主・投資家の皆様お客様に対し、迅速な情報公開・提供を目的とし、投資勧誘を目的としているものではありません。掲載内容により被った損害については、当社は一切の責任を負いかねます。